

レベル別到達目標	副看護師長		看護師長	
	I	II	III	IV
育成したい能力	支援を受けながら看護管理を実践できる	必要時に支援を受け看護管理を実践できる	社会・看護の動向を捉え、病院の運営方針に基づいて自律的に看護管理を実践できる	社会・看護の動向を捉え、病院の運営方針に基づいて客観的・長期的展望に立って看護管理を実践できる
組織的役割遂行能力 ※組織的役割を遂行していく上で不可欠な能力 ※組織について現状を把握・分析しビジョンを描く力 ビジョンを具現化し実現する力	① 組織の目標や優先する価値を理解し、職位に求められる役割を実践できる ② 看護師長とともに病院理念・目標、看護部理念を部署の看護職員に浸透できる ③ 看護部目標に則り、看護師長とともに部署の目標、計画を立案し管理のプロセスを実践できる ④ 看護師長とともに経営資源(ヒト・モノ・カネ・情報・時間)を活用できる ⑤ 看護師長とともに部署の看護職員の目標管理を支援できる ⑥ 看護師長とともに医療安全管理、感染管理、個人情報管理、災害など危機管理に対し、リーダーシップを発揮できる ⑦ 看護師長とともに災害に備えた部署の準備を実施し、災害時には災害対策マニュアル・BCPを基に行動できる ⑧ 職業倫理を理解し実践できる ⑨ 患者・家族とのトラブルが予測される場合、看護師長と情報を共有し、迅速に対応できる ⑩ 地域や社会のニーズを把握し、自施設の役割を認識できる	① 組織の目標や優先する価値を理解し、職位に求められる役割を実践できる ② 看護師長とともに病院理念・目標、看護部理念を部署の看護職員に浸透できる ③ 看護部目標に則り看護師長とともに部署の目標、計画を立案し管理のプロセスを実践できる ④ 経営資源(ヒト・モノ・カネ・情報・時間)を管理し病院経営改善に取り組むことができる ⑤ 看護師長とともに部署の看護職員の目標管理を継続的に支援できる ⑥ 医療安全管理、感染管理、個人情報管理、災害など危機管理に対し、リーダーシップを発揮できる ⑦ 看護師長とともに災害に備えた部署の準備を実施し、災害時には災害対策マニュアル・BCPを基に行動できる ⑧ 職業倫理を理解し実践できる ⑨ 患者・家族とのトラブルが予測される場合、看護師長と情報を共有し、迅速に対応できる ⑩ 他の医療機関や地域社会と連携・協働できる	① 組織の目標や優先する価値を理解し、職位に求められる役割を実践できる ② 社会・看護の動向を捉えて、病院理念・目標、看護部理念を理解し、病院の運営方針を看護職員に浸透できる ③ 看護部目標に則り、部署の現状を分析し目標、計画を立案し管理のプロセスを実践できる ④ 経営資源(ヒト・モノ・カネ・情報・時間)を管理し、成果を可視化し病院経営に貢献できる ⑤ 部署の看護職員の目標管理を実践し、キャリア開発を支援できる ⑥ 部署の看護職員が医療安全管理、感染管理、個人情報管理、災害などの危機管理を行えるように指導監督できる ⑦ 院内全体の状況を把握し、災害時には災害対策マニュアル・BCPを基に組織的対応を実施できる ⑧ 職業倫理を理解し実践できる ⑨ 患者・家族とのトラブルを回避・予測した対応を看護職員に指導できる ⑩ 他の医療機関や地域社会と連携・協働し、地域の医療に関する課題解決に協力できる	① 組織の目標や優先する価値を理解し、職位に求められる役割を実践できる ② 社会・看護の動向を捉えて、客観的・長期的視点に立って病院理念・目標、看護部理念を理解し病院運営に参画できる ③ 看護部目標に則り、部署の現状を分析し、長期的視点に立って目標、計画を立案し管理のプロセスを実践できる ④ 経営資源(ヒト・モノ・カネ・情報・時間)を管理し、成果を可視化し病院経営に貢献できる ⑤ 部署の看護職員の目標管理を実践し、客観的・長期的視点に立ってキャリア開発を支援できる ⑥ 部署の看護職員が医療安全管理、感染管理、個人情報管理、災害などの危機管理を行えるように指導監督できる ⑦ 院内全体の状況を把握し、災害時には災害対策マニュアル・BCPを基に組織的対応を実施できる ⑧ 職業倫理を理解し実践できる ⑨ 患者・家族とのトラブルを回避・予測した対応を看護職員に指導できる ⑩ 他の医療機関や地域社会と連携・協働し、地域の医療に関する課題解決に参画できる
人間関係調整能力 ※組織を活性化するために良好な人間関係を築くことができる能力	① 看護管理者として自らの価値観・感情・長所・短所が他者へどのように影響するか理解できる ② 看護管理者としての自分の意見を論理的に述べることができる ③ 自己と他者を肯定的に捉え、関係を調整できる	① 看護管理者として自らの価値観・感情・長所・短所が他者へどのように影響するか理解し、セルフコントロールし公平に接することができる ② 看護管理者としての自分の意見を論理的に述べ、効果的に伝達できる ③ 自己と他者を肯定的に捉え、関係を構築できる	① 看護管理者としてセルフコントロールができ、その場に適切な形で表現し、相手の理解・納得を得ることができる ② 相手の意図・価値観を理解し成果を導き出せるように自部署及び他部門・多職種と建設的な交渉ができる ③ 看護師の能力に適した課題や権限を与え、それを達成するために支援し、正当な評価ができる	① 看護管理者としてセルフコントロールができ、その場に適切な形で表現し、相手の理解・納得を得ることができる ② 相手の意図・価値観を理解し成果を導き出せるように自部署及び他部門・多職種と建設的な交渉ができる ③ 看護師の能力に適した課題や権限を与え、それを達成するために支援し、正当な評価ができる
看護の質評価と改善能力(倫理) ※看護サービスを継続的に評価・改善できる能力	① 自部署の看護提供システムについて検討の必要性を判断し、問題提起できる ② 資源を活用し、多職種と共働して看護サービスを提供・評価できる ③ 患者が満足できるように、効率的で公平かつ安全な看護ケアが提供できているか評価できる ④ 看護管理上あるいは体制上の課題に気づき、提言できる	① 自部署の看護提供システムを評価し、改善への方策を導き出すことができる ② 資源を活用し、多職種と共働して看護サービスを提供・評価できる ③ 患者が満足できるように、効率的で公平かつ安全な看護ケアが提供できているか評価し、改善策を提示できる ④ 看護管理上あるいは体制上の課題に対して状況を把握し、問題分析を行い適切に判断・対応できる	① 自部署の看護提供システムを評価し、改善できる ② あらゆる資源を活用し、多職種と共働して看護サービスを継続的に提供・評価できる ③ 患者が満足できるように、効率的で公平かつ安全な看護ケアが提供できているか評価・改善できる。 ④ 看護管理上あるいは体制上の課題に対し問題分析した結果から、改革のための計画(指導・相談)を立案し行動できる	① 看護の動向をとらえ、自部署の看護提供システムを継続的に改善できる。 ② あらゆる資源を活用し、多職種と共働して看護サービスを継続的に提供・評価・改善できる ③ 患者が満足できるように、効率的で公平かつ安全な看護ケアが提供できているか継続的に評価・改善できる。 ④ 看護管理上あるいは体制上の改革のために、他部署・他部門に積極的に働きかけ体制を整えることができる
人事・労務管理能力 ※看護職の労働環境の整備を推進する力	① 労務管理をするうえで、職場環境が整っているか考え、問題に気づくことができる ② 就業規則・労働基準法等を理解し、勤務管理、人事・労務管理、健康管理を実施できる ③ 職務上の地位、権限又は職場内の優位性を背景に、自分の言動が他人に与える影響を理解できる ④ 暴力・ハラスメントに対する意識を高め、発生時には看護師長に報告し対応できる	① 労務管理をするうえで、職場環境の問題を分析し、改善点を見出すことができる ② 就業規則・労働基準法等を遵守し、勤務管理、人事・労務管理、健康管理を実施できる ③ 職務上の地位、権限又は職場内の優位性を背景に、自分の言動が他人に与える影響を理解し、適切に実践できる ④ 暴力・ハラスメント発生時にマニュアルに沿って初期対応ができる	① 労務管理をするうえで、職場環境を整備し、職員の満足度を維持できる ② 就業規則・労働基準法等を遵守し、勤務管理、人事・労務管理、健康管理を実施できる ③ 職務上の地位、権限又は職場内の優位性を背景に、自分の言動が他人に与える影響を理解し、適切に実践できる ④ 暴力・ハラスメントに対応し、再発予防策を実施できる	① 社会情勢の変化に合わせながら、部署の職場環境を評価し、職員の満足度を高められるように支援できる ② 就業規則・労働基準法等を遵守し、勤務管理、人事・労務管理、健康管理を実施できる ③ 職務上の地位、権限又は職場内の優位性を背景に、自分の言動が他人に与える影響を理解し、適切に実践できる ④ 暴力・ハラスメントに対応し、再発予防策を実施できる
教育・研究能力 ※スタッフと自己のキャリア発達を促進できる能力	① 看護管理者として自己を客観的に評価し、自己実現に向けて課題を明確にできる ② スタッフ個々の能力を把握し、教育計画・社会資源を活用し、指導的関わりができる ③ 学生に対し、臨地実習の調整や指導を行い、効果的な実習になるよう支援できる ④ 自ら看護研究を行い、スタッフに看護研究の助言・支援ができる	① 看護管理者として自己を客観的に評価し、明確にした課題に取り組むことができる ② スタッフ個々の能力を把握し、個別性に合わせた助言、指導ができる ③ 学生に対し、臨地実習の調整や指導を行い、効果的な実習になるよう支援できる ④ 自ら看護研究を行い、スタッフの看護研究活動の環境を整え、学会発表等成果として残せるように支援できる	① 自分の能力を最大限に発揮し、看護管理者として組織に貢献できる ② スタッフ個々の能力を最大限に引き出し、キャリア発達を支援できる ③ 学生・研修生の調整や指導を行い、効果的な実習を支援する教育体制を促進できる ④ スタッフがより質の高い看護研究に取り組めるように支援し、学会発表等成果として残せるように指導できる	① 自分の能力を最大限発揮し、看護管理者として組織・地域に貢献できる ② スタッフのキャリア開発推進に向けた教育環境を整備し、支援できる ③ 学生・研修生の調整や指導を行い、効果的な実習を支援する教育体制を促進できる ④ 看護の発展につながる先駆的看護研究を推進・支援できる